

令和3年5月27日 実施（6年生）

教科	国語	算数
本校平均	66	69
広島県平均	66	70

	結果から見えてきた重点課題	指導方法等の改善内容
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約したり、文章と図表を結び付けて必要な情報を見つけたりすること。 ○説明文の文章全体の構成や展開を考えること。 ○思考にまつわる語彙の使い方を理解し、話や文章の中で使うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○目的に応じて、文章全体からキーワードを見つけ出すようにする。 ○要約する文字数を制限し、必要な情報でない部分を消すようにする。 ○説明文の構成や展開について正確に把握できるように、掲示物で示す。 ○説明文について、6年間の系統性を把握して指導する。 ○語彙について、言い換えをして意味を捉えるようにしたり、言語事項について繰り返し学習をしたりする。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○複数の図形を組み合わせた形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方を式や言葉で表すこと。 ○場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算すること。 ○道のりと時間の関係について考察すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○下学年の図形や面積の学習から、底辺と高さの位置関係等の構成要素について着目させる。 ○求め方について記述する取組を継続し、筋道を立てて説明できるようにする。 ○各学年で、割合や演算決定に関わる図（テープ図・線分図・数直線図・関係図）などについて、数量の関係を正しく把握できるようにする。 ○問題を絵や図に表したり、絵や図から問題文を考えたりして、問題場면을解釈させる。 ○誤答等について、話し合いを通して理解を深めさせる。 ○問題で求められている部分に印を付けて明確にさせる。(単位にも着目させる。) ○量感を身に付ける体験をさせる。

